



ゴーンと鐘の音をきいたことはありませんか？

何だろうと振り返ってみた人もいます。
あれは、滝川消防団による広報活動です！



有事(大火災、大水害、大震災)の際、消防署は、優先順位からして、なかなか個人世帯には来ません。その際、率先して地域住民のために活躍するのが消防団です。

公助・自助・共助という言葉がありますが、公助の前に、共助が行える滝川学区であるために不可欠なのが――普段から訓練をつんでお互いの意思疎通がある――消防団なのです。無縁社会と言われる中、滝川消防団の存在意義は全てそこにあると思います。

■学区への協力活動■

学区・町内での消火・救命・救護訓練



機会があれば、是非みなさんも参加・体験してみてください。

自分の命、大切な家族を守るために何ができるのか、何をすればよいのか
と一緒に考え、非常時の際のノウハウを学びましょう

※ 滝川小学校で行われた 2010.3 月の震災訓練の様子です

名古屋第2赤十字病院(八事日赤)で行われた消火訓練には

滝川消防団も協力・参加しました。

各自治会・マンションで消防訓練をされる場合、

是非滝川消防団にお声がけしてください。

よろこんで協力、レクチャーさせていただきます。

滝川消防団には応急手当普及員という資格をもった団員が
いて丁寧にやさしく教えてくれます。



他にも「親子ふれあいフェスタ」「クリーンキャンペーン」「文化財防火デー(八事山興正寺)」

「興正寺千燈供養」等、多種多様の地域の行事に参加・協力しています。



親子ふれあいフェスタで住民のみなさんと



千燈供養で安全対策



文化財防火デーではテレビでも紹介されました

■ 自主活動 ■

- ・ 毎月19日と春と秋の火災予防、年末警戒時、個人の車両を使って広報活動を行っています。
(いわゆる滝川消防団のゴーン、昔ながらの「火のヨージン♪」です)
- ・ 乾燥注意報発令中の広報活動
- ・ 放火注意の広報活動
- ・ ポンプ操法訓練を定期的に行っています



■ 公的行事参加 ■

- ・ 出初式
- ・ 観閲式
- ・ 昭和区水防訓練
- ・ ポンプ操法大会

